



# 6月の緑化

## ワンポイントアドバイス



若葉が大きくなり、色濃くなってきました。  
病虫害の発生が多くなります。  
早期に発見して、薬剤を正しく使用することが大事です。

きれいな花が咲いています。  
サツキ・ツツジの剪定時期です。  
花物の多くは開花後すぐに花芽をつけるので、それぞれに合った剪定をしてください。

楽しませてくれた花に感謝を込めて、お礼肥をあげてください。  
きっと来年もきれいな花をつけてくれるでしょう。

松のみどり摘みは、木姿を良く保つための大事な剪定です。  
樹の状態に合わせて行うことを心がけましょう。

去年は松枯れが多発しました。  
今年も多くの発生が予想されますので、松枯れ対策を徹底してください。

### ～～サクラのてんぐ巢病が多く発生しています。～～

◎サクラのてんぐ巢病について・・・

最近、サクラの枝にてんぐ巢病をよく見かけます。  
この病気は、胞子が空気中を拡散して感染が広がります。  
手が入らない場所では感染が広がり、手をつけられない状態になり防除が

困難になります。

防除方法としては、薬剤による防除は難しいため、早期に切除し速やかに焼却処分などする他ありません。

切除した切り口には、殺菌癒合促進剤を塗布し、使用したノコギリなどは、消毒処理してください。

5月以降は、感染拡大時期になるので、この時期の処置は切除した羅病部を胞子が拡散しないよう、速やかにビニール袋へ入れ密閉するなどの注意が必要です。

作業適期は、落葉休眠期の12月から3月になります。

わからないこと、詳しく知りたいことがありましたら、緑の相談所の樹木医までお気軽にご相談ください。

